

# 大阪府知事・市長が辞職表明

## 同時選へ市解体狙う党利党略

「大阪維新の会」代表の松井一郎大阪府知事と吉村

洋文大阪市長は8日、大阪市を解体する「大阪都」構

想のぐり押しを狙って府知事・市長のダブル選を4月の議会選に合わせて前倒しで実施するために、それぞれ辞職願を提出し、知事選・市長選に入れ替え出馬する意向を表明しました。

7日に開かれた「都」構想案をめぐる法定協議会では維新側が「都」構想の再住民投票を秋の知事・市長ダブル選と同時に行う工程表を提案。「今任期中で住民投票を実施する」との密約を結んでいた公明党に同意を迫りましたが、同党も含めた維新以外の全会派の反対で否決されました。

両氏は8日、維新本部での会見で『都』構想がつぶされかけている（松井氏）、『都』構想を問いたい（吉村氏）などと表明。ダブル選で府民の関心を高め、府市両議会でも過半数を獲得したいと議会選にダ

ブル選をぶつける理由を説明しました。ダブル選を、4年前の住民投票で否決された「都」構想のぐり押しや、両議会で維新が過半数を占めるテコとする狙いを示したものです。知事・市長入れ替えは、出直し選では得られない新たな任期4年の確保を狙うものでもあります。

知事選は21日に、市長選は24日に告示され、府議・市議の選挙と同じ4月7日に投票票される見通しです。

日本共産党大阪府委員会の柳利昭委員長は同日、記者会見し『大阪都』行き詰まり・府市政投げ出し選挙だ」と批判。「カジノより暮らしの安心・希望を『大阪都』ストップ、維新政治転換を」の旗を高く掲げ「保守のみなさんを含む広い共同」でたたかう決意を表明しました。

を獲得したいと議会選にダ